



# 竹林

白河市立五箇中学校だより No. 4 3

発行 令和3年2月12日  
発行責任者 校長 菅野 靖



## 第2回 生徒会総会を開催



【質問に対して答弁をする奉仕部長】

【議案の説明に対して質問をする会員】

【議事進行をする議長】

2月5日(金)に新生徒会役員の運営で、第2回生徒会総会が開催されました。今回の生徒会総会は今年1年間の生徒会活動がどうであったかを振り返る大切な会です。今年度は「そうそう～己の力は無限大～」というスローガンのもと活動してきました。コロナ禍の中での活動になり、例年通りに活動できなかった取り組みもありましたが、全校生で協力し、工夫して新たなことに挑戦できた行事もあったようです。反省の中で唯一改善点が挙げられたのが「積極的なあいさつ」です。あいさつの声が小さいとかあいさつ運動のやり方を再検討する必要がありますなど意見が出ました。

生徒会総会の目的である「今年度の活動内容や来年度への申し送り事項について話し合うことで、生徒会活動の活発化を図る」ことは、おおよそ達成できたと思われます。「おおよそ」を「完全に」に変えるためには、今日の協議を来年度の活動に生かして、初めて「完全に」目的は達成されるはずですが、今回協議された内容をよく踏まえた上で、来年度の活動を計画し、新しい五箇中学校へと導いてくれることを期待しています。

## 校旗引き継ぎ式を挙行

生徒会総会が終了した後、長い歴史と伝統がある五箇中学校の校旗が生徒会長の飯田佑麻さん(3年)から新生徒会長の鈴木那奈さん(2年)へと引き継がれました。今年度行われたスポーツフェスティバルや校内駅伝大会、結城祭など、生徒の皆さんが工夫しチャレンジをして生み出した絆や友情など思い出深い行事でしたが、来年度も今年以上に創造のある生徒会活動に期待をしています。



【新旧生徒会長による校旗の引き継ぎ】

## 「ふわふわ言葉の木」からあふれる言葉 ホッとします

今の時代を生きる中学生は、新型コロナ、受験やテストの心配、友人関係や恋愛などいろいろな悩みが多いです。こんな時期はどうしても自分を中心にして物事を考えがちになり、無意識に相手を傷つける言葉を発してしまうことがあります。そのようなときに、お互いにホッとさせる言葉や相手を安心させる言葉、温かくする言葉を意識してかけてみてはどうですか。そんな言葉が保健室前の掲示板にある「ふわふわ言葉の木」です。皆さんも保健室前に来て、人を気遣ったり、敬ったり、励ましたりする言葉を書いて募集箱に入れてください。五箇中学校の「ふわふわ言葉の木」が大きく育つことを期待しています。

